

令和8年度採用 洞爺湖町職員採用案内



洞爺湖町職員はどんな人？

どんな仕事？



一緒に洞爺湖町で
働いて、暮らそう！



洞爺湖町

湖海と火山と緑の大地が結びあい元気をつくる交流のまち

〒049-5692

北海道虻田郡洞爺湖町栄町58番地

洞爺湖町 総務部総務課職員係

TEL 0142-74-3000 / FAX 0142-74-2121 / URL <http://www.town.toyako.hokkaido.jp/>

洞爺湖町について

洞爺湖町の概要

北海道南部に位置し、平成 18 年 3 月 27 日に旧虻田町と旧洞爺村が合併し、「洞爺湖町」として生まれ変わりました。東には伊達市、壮瞥町、西は豊浦町、北にかけては留寿都村に接し、湖（洞爺湖）と山（有珠山）と海（内浦湾）に囲まれた自然豊かな町です。当町は北海道においても、もっとも気候温暖な地方で、交通の便もよく観光景観に恵まれていることから年間 250 万人以上もの観光客が訪れる北海道有数の観光地となっています。

さらには、温暖な気候と肥沃な土地、都市に近接する立地条件等を活かした農業のまちとして、そして、内浦湾の静穏な海域を活かした水産業のまちとして、多種多様な特性と更なる発展の可能性を有しています。

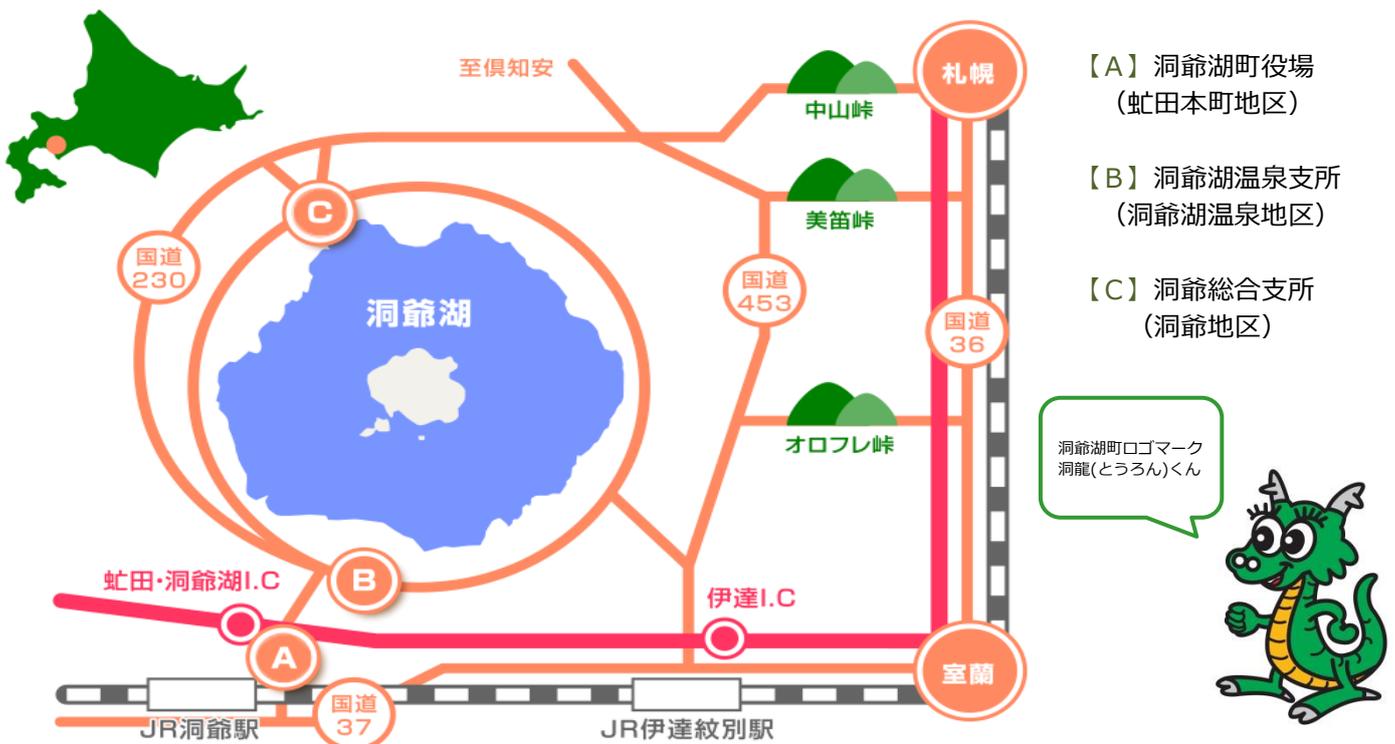
産業構成では農漁業、商工業、サービス業と都市型の産業構造となっており、とりわけ観光地であることから、第3次産業が70%を占めています。また、国や北海道全体と比較すると第1次産業の割合が非常に高く、農業では野菜をはじめとしたいも類、豆類、水稻等の生産や畜産が行われ、特に「セルリー、赤シソ」は北海道でもトップクラスの生産量を誇っています。漁業では噴火湾のホタテの養殖を中心に、「ホタテ、うに、かれい」などの水産加工業も行われています。



洞爺湖町役場について

洞爺湖町は「虻田本町地区」「洞爺湖温泉地区」「洞爺地区」の3地区に大きく分かれており、それぞれに役場本庁舎、洞爺湖温泉支所、洞爺総合支所があります。

また他にも、健康福祉センターや保育所、学校給食センター、農業研修センター、火山科学館の出先機関があり、そちらにも職員が配属されています。



洞爺湖町のまちづくり

洞爺湖町の将来像

『湖海（うみ）と火山と緑の大地が結びあい元気をつくる交流のまち』

洞爺湖町では町民一人ひとりから「洞爺湖町に住んで良かった」、全国の方々から「洞爺湖町を訪れてみたい・生活したい」と実感できるような「まち」の将来像の実現のために3つの基本理念を掲げています。

交流・連携による活力づくり

豊かな自然を活用し、多くの人々が集い交流する観光地づくり、観光との連携・融合による農水産業など産業活性化を柱とした活力あふれるまち、さらには、住民同士のふれ合いや学び合い、こころの結びつきを大切に育むことの出来る活力に満ちたまちを目指します。

安全・健康・環境を重視した健康づくり

住民一人ひとりの命と暮らしを大切にした災害に強い安全なまちづくりや環境との共生を重視した循環型のまちづくりを進め、だれもが健康で安心して暮らせるまちをめざします。

共働・自立のまちづくり

自らできることは自分で行う自助、互いに助け合う共助、公的支援による公助の考えのもと、住民一人ひとりの意見や声を大切にしながら、住民と行政がともに考え、共有した目的に向けて力を合わせて行動する「協働のまちづくり」を進め、地方創生時代にあった自律・自立したまちを目指します。

洞爺湖町の目指す職員像

洞爺湖町では職員として、一人ひとりが公正・公平で「全体の奉仕者」としての自覚を持ち、「町民感覚」の視点に立った行政運営に取り組むことを基本条件とするほか、湖海（うみ）と火山と緑の大地が結びあい元気をつくる交流のまちを目指し、洞爺湖町人材育成基本方針に4つの目指す職員像を掲げています。

チャレンジする職員

常に新たな課題に挑戦し、自らの可能性を切り開いていく職員。

プロフェッショナルな職員

複雑化、高度化する行政課題に対応する職員は、法令遵守を基本に町民感覚を大切に、個々の分野に習熟し、高度な専門知識を備えるとともに、プロ意識・プロ思考を持った職員。

説明責任を担う職員

部下の個性に合わせて方法を工夫し、その資質を向上させることで組織の総合力を高め、目的達成に向けて組織をマネジメントする職員。

経営力のある職員

地方分権の時代を担う職員は、自立した政策自治体を目指して、自らの責任で自らの政策を立案、実施し、説明責任を果たし、町民と共に歩む職員。



洞爺湖町の組織（令和7年度）

洞爺湖町役場の組織図及び業務概要です。

部局		課	係	業務概要	
町長	副町長	総務部	総務課	総務係 職員係 管財契約係	秘書、法規、人事、給与等 情報公開、入札、公有財産管理等
			自治防災室	安心安全係 自治振興係	防災・災害対策、交通安全等 自治会等
		企画財政課	企画調整係 財政係	まちづくり総合計画等 予算編成・執行、町債	
			広報統計係	広報、町史、統計調査等	
		行財政改革推進室	行財政改革推進係	行財政改革の推進等	
		政策推進課	地域振興係 ふるさと納税係 情報推進係	移住定住、空き家・空き店舗対策、地域おこし協力隊等 ふるさと納税 情報システム、情報化推進等	
		住民税務課	住民・戸籍年金係 国民健康保険係 課税係 納税係 長寿・医療助成係	住民登録、戸籍、国民年金、交通安全等 国民健康保険 町民税・固定資産税の課税及び徴収、納税相談等 後期高齢者医療、医療費の助成等	
		健康福祉課	福祉支援係 健康推進係	障害者福祉、生活保護等 健康づくり、母子保健、保健指導、栄養指導等	
		子育て支援課	子育て支援係 保育係	児童福祉、母子福祉、児童関連事業等 保育所運営・管理等	
		介護高齢課	介護保険係 高齢者・地域包括支援係	介護保険の給付、介護認定等 高齢者福祉、地域包括支援センター等	
	経済部	観光振興課	観光振興係 観光施設係 イベント係 火山科学館	観光振興・宣伝、国立公園・自然公園、泉源保護等 観光施設の管理・運営等 洞爺湖マラソン 火山科学館の管理・運営等	
			世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室	ジオパーク・縄文推進係	洞爺湖有珠山ジオパークの推進、ユネスコ遺産の推進
		産業振興課	水産・商工係 ゼロカーボン推進係	漁業振興、漁港整備、商工業振興、中小企業対策等 ゼロカーボンの推進	
		農業振興課	農業振興係 畜産林務係 土地改良推進係	農業振興、6次化、担い手育成、土壌分析、試験ほ場等 家畜、町営牧場、保安林、鳥獣保護、治山等 国営かんがい整備事業等	
		建設課	管理係 土木係 都市計画係 建築係 住宅係	町道等の管理、占用手続等 町道・普通河川・都市公園等の整備・都市計画等 公共事業の設計、建築確認申請の受付・審査 町営住宅の管理	
		生活環境課	環境衛生係 道路維持係	環境・公害対策、ごみ収集事業、霊園・墓地の管理等 町道・公園の維持管理	
		上下水道課	管理係 営業係 水道係 下水道係	水道の料金、施設整備等 下水道の料金、施設整備等	
		合支所	洞爺総 地域振興課	地域住民係 環境施設係	住民票・戸籍等、税務関連、健康保険等の窓口業務 友好都市三豊市との交流等 洞爺地域の振興、洞爺地域の国際交流、 洞爺総合センター・洞爺湖芸術館の管理運営等
		洞爺湖温泉支所	住民係 環境整備係	住民票・戸籍等、税務関連、健康保険等の窓口業務 道路、遊歩道、公園等の維持管理等	
		会計管理者(会計課)	会計係	現金の出納、指定金融機関等、経理事務等	
議会	事務局	庶務議事係	議会運営、会議録の作成、請願・陳情の処理等		
教育委員会	教育長	教育推進課	総務係 学校教育係 教育政策係 学校給食センター係	教育委員会庶務等 学校教育（小・中学校）等 教育方針、教育計画等 学校給食センター運営等	
		社会教育課	社会教育係 文化・スポーツ係 文化財係 洞爺湖芸術館	社会教育、社会教育施設の管理運営等 文化・スポーツ振興、体育施設の管理運営等 史跡文化財の保護管理等 洞爺湖芸術館の管理運営	
農業委員会	事務局		農地法による許認可、証明等		
選挙管理委員会	事務局		選挙の管理・執行、啓発等		
監査委員	事務局		監査・検査の実施及び報告等		
固定資産評価審査委員会			審査申出等の審査等		

勤務条件

洞爺湖町役場の給与や勤務時間、福利厚生制度は下記のとおりです。

初任給	<p>○高校卒 月給 188,000円</p> <p>○短大卒 月給 204,400円</p> <p>○大学卒 月給 220,000円</p> <p>※採用前の経歴に応じて、この金額に加算される場合があります。</p> <p>※上記の金額は令和6年4月現在のものであり、実際の採用時には変更になっている場合があります。</p>
諸手当	<p>○期末・勤勉手当（ボーナス） 給料月額をベースに、年間4.6か月分（令和6年度実績）の期末・勤勉手当が6月と12月の二回に分けて支給されます。 ※採用初年度については支給額が異なります。</p> <p>○寒冷地手当 毎年11月から翌年3月までの各月に支給されます。</p> <p>○その他 家族の状況、住まいの状況、通勤の状況、勤務の状況などに応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当などが支給されます。</p>
勤務時間・休日	<p>○勤務時間 原則として月曜日から金曜日 午前8時45分から午後5時30分（1時間休憩あり）</p> <p>○休日 日曜日及び土曜日 国民の祝日に関する法律に規定する休日 12月29日から翌年の1月3日までの日</p> <p>○年次有給休暇 一年度で20日付与されます。未使用日数は20日を限度に翌年度に繰り越すことができます。</p> <p>○病気休暇 負傷、疾病により勤務が難しい場合は連続した90日以内の期間で取得できます。</p> <p>○特別休暇 結婚休暇、産前産後休暇、夏季休暇、介護休暇、忌引休暇などがあります。</p>
健康管理	<p>新規採用職員に対して入庁時、全職員を対象に毎年定期健康診断(※)を実施し、健診結果に応じて特定保健指導等の利用券の配布をしています。そのほか、脳ドック受診助成や保健セミナーへの参加などがあります。</p> <p>※ 年齢等の要件により生活習慣病に係る総合健診や婦人検診があります。</p>
福利厚生	<p>市町村職員共済組合・市町村職員福祉協会より病気やけが、結婚、出産等に対して給付・祝金が受けられるほか、住宅や自動車購入のための資金貸付、積立貯金、宿泊施設への利用助成などがあります。</p>

キャリア形成

洞爺湖町職員に採用後は、人事評価制度に基づく昇任基準を導入しています。



研修 職場外での活動

洞爺湖町ではキャリアアップを目指すための段階的な研修の実施、年に1回の職員レクリエーションを実施しています。

～採用後の主な研修～

- ◆新規採用職員・初級研修・・・町職員としての自覚や役割、執務上直ちに必要基礎知識、技能の習得
※採用1年目と2年目に受講します。
- ◆中級研修・・・中堅職員の役割と責任、仕事の進め方、人間関係等の方法を習得(採用5年)
- ◆法務研修(基礎)・・・法令の用字・用語や改正方式など、法務事務の基礎的な知識を習得
- ◆法務実務研修(応用)・・・事例等から、論点整理・解決に至るまでの知識の習得
- ◆職場内研修・・・外部講師を招き職員の意識改革と職務遂行能力の向上、職場の活性化を図ることに重点を置いた研修。

～職員レク～

パークゴルフ、フットパス散策、ミニバレー、スポごみ etc



▲防災研修の様子



▲職員同士のスキー・スノーボードツアー



▲職員レク パークゴルフの様子

ワークライフバランスの推進

洞爺湖町では職員が仕事と家庭を両立できる職場環境づくりに努めています。

制度名	給与	男性	女性	内容
結婚休暇	有給	○	○	職員が結婚する場合で、結婚式、その他の結婚に伴い必要と認められる行事等で5日以内
産前・産後休暇	有給	—	○	産前8週間、産後8週間(多胎妊娠の場合にあっては、14週間)
育児時間	有給	○	○	1歳未満の子を育てる場合、1日2回それぞれ30分
配偶者の出産休暇	有給	○	—	配偶者が出産するとき、2日以内
育児休業	無給	○	○	3歳未満の子を養育する場合、子が3歳に達するまで(共済組合から育児休業手当金の支給あり(最大2年))
子の養育休暇	有給	○	○	配偶者が出産する場合で、産前6週(多胎妊娠の場合は14週)、産後8週の期間内で生まれた子又は小学校就学前の子を養育する場合、5日以内
子の看護休暇	有給	○	○	中学校就学前の子の看護その他の世話をを行う場合、7日以内(子が2人以上の場合14日以内)
育児部分休業	減額	○	○	小学校就学前の子を養育する場合、1日2時間まで
育児短時間勤務	減額	○	○	小学校就学前の子を養育する場合、勤務時間を週19時間25分～24時間35分に短縮することが可能
介護休暇	無給	○	○	配偶者、父母、子、配偶者の父母、同居している祖父母などの介護をする場合、介護を必要とする状態ごとに3回を越えず通算して6月を越えない範囲
短期介護休暇	有給	○	○	配偶者、父母、子、配偶者の父母、同居している祖父母などの介護をする場合、5日(要介護者が2人以上の場合10日)以内
生理休暇	有給	—	○	生理日において勤務することが困難である場合で、3日以内でその都度必要と認められる期間
健康診査等休暇	有給	—	○	妊娠中の職員が、母子保健に係る健康診査を受ける場合に必要な期間
つわり休暇	有給	—	○	つわりのため勤務することが困難な場合で7日以内
出生サポート休暇	有給	○	○	不妊治療に係る通院等のため勤務しないことが相当であると認められる場合で5日(当該通院等が体外受精その他の町長が定める不妊治療に係るものである場合にあっては10日)以内

▼育児休業等の休業・休暇制度取得者数

対象者数	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
	1名	3名	4名	3名	1名	1名
産前産後休暇取得者	—	1名	—	1名	—	1名
育児休業取得者	0名	3名	0名	2名	1名	1名
出産休暇取得者	1名	—	4名	—	1名	—

育児休業者インタビュー 本町保育所 渡邊 麗捺



▼育児休業を利用・復職してみte思ったことはなんですか？

育児休業を利用している際に、無事復職できるのか不安がありました。実際に復職した後は、家族や職場の方たちなど周りのフォローもあり安心して仕事に取り組めることができました。

利用制度 >> 産前産後休暇、育児休業

▼子育て中のエピソード①

第1子、第2子と夜泣きがひどく1歳を過ぎても3時間おきの夜泣きで心身ともに疲れていました。その際に子育て支援センターを利用して先生方と日々のお話をしたり、愚痴を聞いてもらったりしました。また、同年代の子どものお母さんたちと子どもの成長の話や悩みなどを話すことでリラックスができ育児を頑張ろうと思えることができました。



▼子育て中のエピソード②

夫や両親が子どもの保育所送迎や面倒を見てくれてとても助かりました。また、夫や両親に子どもを預けて一人の時間で好きな映画鑑賞をしたり気分転換をさせてもらったことなど協力してくれたことにとっても感謝しています。

1日のスケジュール

6:00	起床・身支度・朝食準備	17:30	息子と娘を保育所にお迎え
6:30	朝食・身支度・ゆったりタイム	17:50	帰宅し、息子に娘と遊んでもらいながら夕食準備（子どもの様子をみながら）
7:40	息子と娘を保育所へ送る	18:30	夕食
8:30	仕事	20:00	息子と娘をお風呂に入れる洗濯物
11:30	保育所の子ども達と一緒に昼食	21:30	就寝
13:00	仕事		
17:15	退勤		

令和8年4月1日採用試験実施内容

募集職員の採用試験受験資格

職種	募集人数	資格	学歴	年齢要件	受付期間	第一次試験
事務職 (一般枠)	通じて2名	普通自動車運転免許 (取得見込含む)	高校卒業以上	平成7年4月2日以降に 生まれた者	6月30日(月) ～ 8月8日(金)	第一次試験 9月21日(日) 第二次試験 第一次試験結果通知の 際にお知らせします。 合格発表 第二次試験の際にお知 らせします。
事務職 (社会人枠)		○平成30年4月1日～令和7年3月末日ま での間に、民間企業や公的機関等での職務 経験が5年以上ある方 ○普通自動車運転免許 (取得見込含む)		昭和60年4月2日以降、 平成7年4月1日までに 生まれた者		
事務職 (障がいのある方)	1名	○下記の注9の(1)から(3)のいずれかに該当す る方		昭和60年4月2日以降に 生まれた方		
技術職 (建築 一般枠)	通じて1名	普通自動車運転免許 (取得見込含む)		平成7年4月2日以降に 生まれた者		
技術職 (建築 社会人枠)		○次のいずれかに該当する場合 ① 1級又は2級建築施工管理技士の資格 を有する方 ② 民間企業や公的機関等における職務経 験の内、建築に関する職務経験が3年 以上ある方 ○普通自動車運転免許 (取得見込含む)		昭和50年4月2日以降、 平成7年4月1日までに 生まれた者		
技術職 (土木 一般枠)	若干名	普通自動車運転免許 (取得見込含む)		平成7年4月2日以降に 生まれた者		
技術職 (土木 社会人枠)		○次のいずれかに該当する場合 ① 1級又は2級土木施工管理技士の資格 を有する方 ② 民間企業や公的機関等における職務経 験の内、土木に関する職務経験が3年 以上ある方 ○普通自動車運転免許 (取得見込含む)	昭和50年4月2日以降、 平成7年4月1日までに 生まれた者			

注1) 高校卒には、短大卒及び専門学校卒も含まれます。

注2) 運転免許は、令和8年3月31日までに取得見込の者を含みます。

注3) 「民間企業や公的機関等における職務経験」とは、会社員、自営業者、公務員、団体職員等として週30時間以上の勤務を同一の企業等において、6月以上継続して勤務した期間(複数ある場合は通算可)をいいます。

注4) 日本国籍を有しない者、又は地方公務員法第16条に該当する者は、上記資格を有していても受験できません。

注5) 第二次試験の詳細は第一次試験合格者に別途通知しますので必ずご確認ください。

注6) 採用後には、原則、町内に居住していただきます。

注7) 業務上、公用車(普通自動車)の運転は必須となります。(障がいのある方を除く。)

注8)

- 身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳(1級から6級)の交付を受けている方
- 都道府県知事又は政令指定都市市長が交付する療育手帳又は児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは障害者職業センターによる判定書の交付を受けている方
- 精神保健福祉法第45条に定める精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方

試験の方法

試験は教養試験、論文・作文試験、性格特性検査、事務定期性検査、面接、グループワーク等により行います。

(障がいのある方は、教養試験、作文試験、面接となります。)

詳しくは洞爺湖町職員採用試験案内をご確認ください。

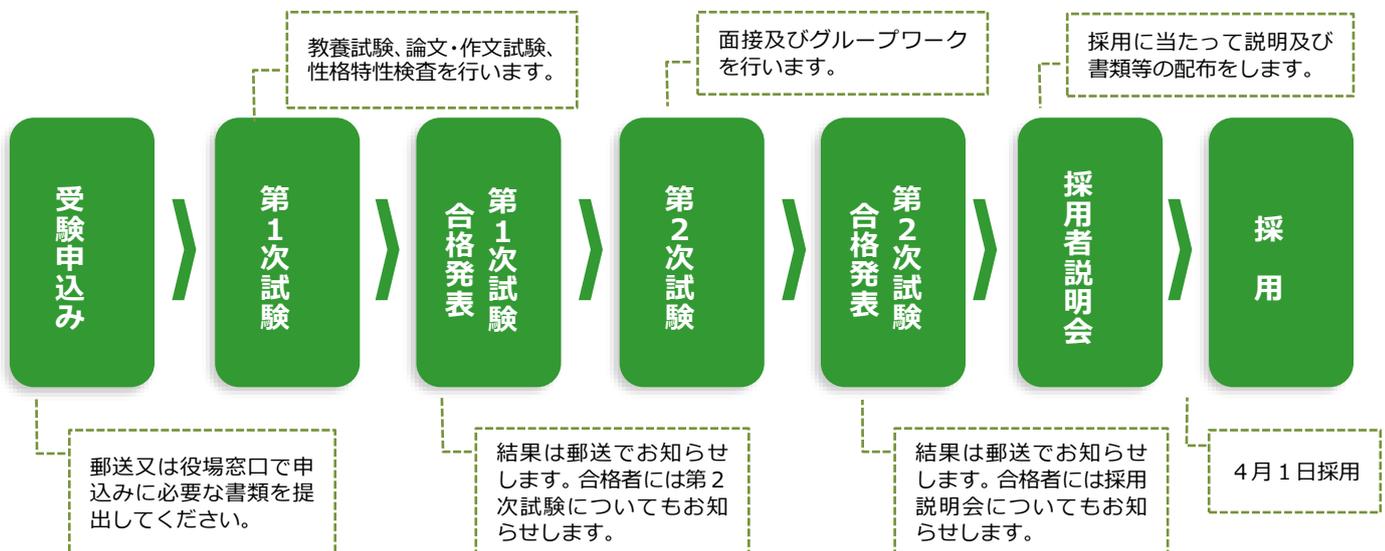
過去の試験実施・採用状況及び採用試験の諸事項

過去の試験実施・採用状況

職種	令和5年度			令和6年度		
	受験者	合格者	倍率	受験者	合格者	倍率
一般事務	23	4	9.3	8	1	8.0
技術職（建築）	0	0	0.0	0	0	0.0
技術職（土木）	0	0	0.0	0	0	0.0
保健師	1	0	0.0	1	1	1.0
社会福祉士	0	0	0.0	1	1	1.0
保育士	0	0	0.0	0	0	0.0

■採用実績校 室蘭工業大学 北海道教育大学岩見沢校 小樽商科大学 秋田大学 札幌学院大学 札幌大学 道都大学 酪農学園大学 北海学園大学 北海道科学大学 苫小牧工業高等専門学校 北海道立旭川高等看護学院 光塩学園女子短期大学 日本工学院北海道専門学校 北海道虻田高等学校 北海道伊達開来高等学校 北海道小樽桜陽高等学校 北海道檜山北高等学校 北海道石狩翔陽高等学校など

採用の流れ

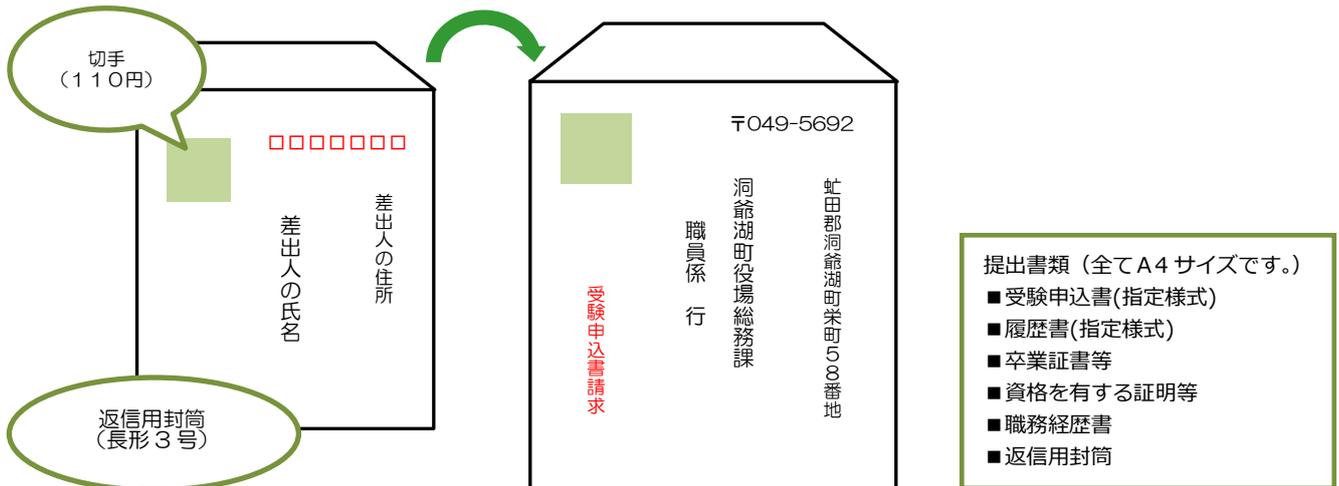


採用試験受験申込書の入手方法

洞爺湖町のホームページから申込書、履歴書等をダウンロードすることができます。また、直接役場総務課の窓口でも受取れます。

郵送による申込書の請求も可能です。返信用として、住所・氏名・郵便番号を明記し、切手（110円）を貼った封筒（長形3号）を同封し、洞爺湖町総務課職員係宛てに請求してください。

なお、外封筒の表面に「受験申込書請求」と朱書きし、裏面に住所・氏名を明記してください。



▲裏面には住所と氏名を明記してください。

先輩職員メッセージ

洞爺湖町では職員一人ひとりがまちづくりに携わっています。実際に働いている先輩たちから洞爺湖町を志望した理由や仕事内容などを聞いてみました。

一般事務職（社会人経験者）



▼洞爺湖町を志望した理由

私の前職は警察官で、災害担当として何度か洞爺湖町を訪れていました。洞爺湖町は緑豊かで食べ物も美味しく、地元の方も大変親切にしてくれて、訪れているうちに洞爺湖町の魅力に心が惹きつけられようになりました。その後、洞爺湖町で社会人枠の募集を知り、前職の経験が活かせることができればと思い志望しました。

▼仕事の内容・やりがいについて

私は自治防災室に所属しており、災害対応や防災訓練、防災講話などの業務を担当しています。気象警報が発表されたり、災害が発生すれば、いつでもどんな時にも職場に駆け付け、対応に当たらなければならない大変な業務ですが、その業務を任されていることを誇りに思い、防災・減災に取り組んでいます。

▼洞爺湖町を志望される方へ

転職して初めて経験する仕事も多く不安もありましたが、相談できる上司や同僚がいるので、わからないことがあればすぐに手助けしてくれます。また、子育てもしやすく育児と仕事を両立させながら充実した日々を過ごしています。そんな洞爺湖町で皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

▼休日の過ごし方

仕事のモチベーションを上げるためには、休日を有意義に過ごすことです。休みもしっかりと取れますので、休日は家族と色々な観光地を訪れて身体をリフレッシュしています。お土産屋さんに行くと、ついつい子どもにおもちゃを買ってしまい、いつも妻に怒られていますが、それも良い思い出です。



▼異動歴

総務部総務課自治防災室

▼1日の仕事のスケジュール

8:45 登庁・始業	まずは気象情報を確認！ 特に悪天候が予想される場合はこまめに情報をチェック！	13:00 防災講話	学校や自治会で防災講話を行います。 避難所で使用する段ボールベッドの組み立て体験なども行います。
9:30 書類作成	防災備蓄品の購入に関する書類や、防災講話の資料を作成します。	15:30 メール確認	関係機関からの調査依頼があれば回答を作成して返信します。また、今後の天候に関するメールもあるため、確認漏れがないよう気を付けます。
12:00 昼休み	妻が作ってくれたお弁当を食べたり、職員同士で外食に行ったりします。	17:30 終業・退庁	気象情報を確認し、問題が無ければ退庁します。お疲れ様でした！

先輩職員メッセージ

一般事務職（社会人経験者）



係長 吉本 大樹

令和3年度採用
総務部企画財政課

▼洞爺湖町を志望した理由

前職の新聞記者だったころ、地方自治体の職員を取材することが多く、様々な話を聞く中でまちづくりに興味が湧いたことがきっかけです。

家族で洞爺湖に遊びに来ることもあり、自然が豊かなこのまちで働いてみたいと考えようになりました。

▼仕事の内容・やりがいについて

広報紙の制作では、記者時代に培った取材や写真撮影の経験を生かせることもあり、毎号楽しく作業を進めています。

また、移住してきた方の話を聞くこともあり、自分とは全く違う生き方を実践されている方の考え方や経験談には多くの刺激を受けています。

▼洞爺湖町を志望される方へ

自分と同じく転職してこられる方にしても、初めて就職する方にしてもこの町の美しい景観はきっと気に入ってもらえると思います。

より住みよいまちにできるよう一緒に働けると嬉しいです。

▼休日の過ごし方

妻と5歳の息子と一緒に遊びに行くことが多いです。仕事がきっかけでプライベートでも写真を撮ることが好きになったので、よくカメラを持ち出しています。今は個性的なプリントサービスも多いので、自分なりの工夫をこらした家族の写真集を作っています。



▼異動歴

総務部企画財政課

▼1日の仕事のスケジュール

8:45 登庁・始業
まずはメールをチェック。広報紙の問い合わせや広告掲載の依頼もあるため、自治体同士だけではなく民間事業者からのメールもこまめに確認しています。

10:00 取材
広報紙の取材に行きます。取材に慣れていない方も多いので、できるだけ余裕を持ったスケジュールを組み、じっくりお話を伺います。焦らず取材することで意外な話が聞けることもあるので、スケジュールリングや雰囲気づくりの大切さをよく感じています。

13:00 制作
広報紙の制作は書籍の編集などでよく使われているPCアプリを使用します。機能が非常に多いため、ひとりひとり使えるようになるまで苦労しました。

15:30 統計調査
国勢調査に代表される各種の統計調査の仕事もあるため、広報紙の制作と並行して進めます。スムーズに調査結果をまとめられるよう、調査員を依頼した町民と二人三脚で進めます。

17:30 終業・退庁
終業後はできるだけ早く帰宅し、家族と過ごしています。

先輩職員メッセージ

一般事務職（新卒）



主事 田中春花

令和2年度採用
総務部介護高齢課

▼洞爺湖町を志望した理由

私は洞爺湖町出身ではないのですが、父が温泉好きで、子どもの頃は毎週温泉街に来ていました。高校生の頃、私は公務員を志望しており、どこの町で働きたいかと考えた際、一番に思い浮かんだのが洞爺湖町でした。洞爺湖町の豊かな自然や景観の中で、そこに住む人々の役に立ちたいと思い志望しました。

▼仕事の内容・やりがいについて

私は現在、主に介護保険の申請受付から介護認定が下りるまでの一連の業務を担当しています。普段は来庁した住民に制度の説明や申請の受付をします。窓口は少し大変ですが、「ありがとう」と言ってもらえたり、納得してもらえたりすると嬉しいです。住民にとってわかりやすい説明ができるよう努めています。

▼洞爺湖町を志望される方へ

職員の皆さんは部署に関係なく何かと声を掛けてくれて、入庁したころ緊張でカチコチになっていた私にも気さくに接してくれました。洞爺湖町は先輩や上司が話しやすい人ばかりなので、これから洞爺湖町に入る方もすぐに馴染めると思います。洞爺湖町職員の一員として皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

▼休日の過ごし方

天気がいい日には、車の洗車をしています。時間を費やしてピカピカになった車を見ている時間が一番幸せです。

洗車後は友人とおいしいものを食べるにドライブへ出かけたり、景色のいい所があればそのきれいな景色をバックに車の撮影を楽しんでいます。



▼異動歴

総務部介護高齢課

▼1日の仕事のスケジュール

8:30 早めに出勤した日は、窓口やデスク回りを雑巾で拭きます。PCを起動して仕事の準備をします。

8:45 町民や事業所の方がさまざまな用事で来庁するので、各種手続きを受けたり、担当課へ案内したりします。

10:00 郵便で届いた文書を確認します。月曜日は数日分がまとめて届くので、ちょっと大変です。

12:00 自宅に帰って昼ごはんを食べます。昼休み
食後に時間があれば、少しピアノを弾いてから職場へ戻ります。

13:00 受付した書類を点検し関係者に通知書を送ったり、介護認定審査会で使う資料を準備します。

17:30 PCのデータを保存して電源を切り、機を片付けます。翌日やることを忘れないようメモして退庁します。

先輩職員メッセージ

一般事務職（新卒）



主事 今村 源太

平成30年度採用
経済部農業振興課

▼洞爺湖町を志望した理由

大学の実習や研究の一環として洞爺湖町を何度も訪れ、他の町にはない魅力を感じ、採用試験を受けました。

▼仕事の内容・やりがいについて

私は農業振興課に所属しており、畑に利用する用水の管理、土の成分分析、有害鳥獣駆除、町営牧場の管理などを担当しています。

どれも植物や動物の命に係わる責任のある仕事ですが、大好きな自然と触れ合いながら、日々楽しんで仕事ができています。

▼洞爺湖町を志望される方へ

火山のおかげで泉質の良い温泉があり、おいしい農畜水産物もあります。

疲れた時は温泉で体を癒しておいしいごはんを食べることができる洞爺湖町で、職員として一緒に働きましょう。

▼休日の過ごし方

休日は基本的にアウトドア派です。

日本海ではブリとイカを、噴火湾では鮭と穴子を、オホーツク海ではカラフトマスを釣り、離島に行って素潜りをしたり、山に行って山女魚を釣ってキャンプして、昆虫、爬虫類採集をしたりと、北海道内を年中巡っていますので、家に居ないことが多いです。



▼異動歴

● 経済部農業振興課

▼1日の仕事のスケジュール

8:45 施設等管理職員と今日のスケジュールについて打合せ。
登庁・始業
メールや電話の連絡を確認し、それに対する回答や、対応策を検討する。

10:00 町営牧場で牛の頭数や体調を確認。
外回り
問題なければ、畑地かんがい用水施設をまわり、水質やポンプ設備の点検、トラブルがあれば復旧等対応策を講じます。

12:00 ゲームしながら昼食を食べます。
昼休み

13:00 農家さんから提出された畑の土の成分分析や、データの整理等を行います。
土壌分析

15:30 会議や国へ提出する資料を作成しますが、突発的な設備等の不具合や有害鳥獣の駆除等で外勤になることも多いです。
資料作成

17:30 急ぎの仕事が無ければ、明日の作業を確認し退庁します。
終業・退庁

洞爺湖町で働く魅力①

洞爺湖町で働く魅力を町外から洞爺湖町職員に採用された先輩職員 6 人に聞いてみました。

一般事務職（社会人経験者）



総務部政策推進課（令和 3 年度採用）

課長補佐 飯村直樹

洞爺湖町で働く魅力は、身近で楽しめるアクティビティが数多くあるところ
です。夏は洞爺湖でボートやSUP、冬は近隣のスキー場でスキーやスノーボ
ードを楽しむことができます。

前職は三重県庁で職員数も数千人規模でした。洞爺湖町は職員数も少なく、
個々の職員の果たすべき役割は大きいですがその分やりがいも感じられます。
県庁とは違って住民のみなさんの顔が見えるのも魅力だと感じています。

総務部企画財政課（令和 3 年度採用）

係長 吉本大樹

私は福岡出身で、もともと洞爺湖町に地縁はありませんが、同じように洞爺
湖町に惹かれて来た方が想像以上に多いと感じています。小さなまちですが、
いろんな人を引き付ける懐の深さがあるまちです。広報の仕事を通じてさまざ
まな人の価値観を知り、見たことのない景色を記録でき、とても貴重な経験を
させてもらっています。

一般事務職（社会人経験者）



社会福祉士（社会人経験者）



総務部介護高齢課（令和 2 年度採用）

主任 橋浦弥里

洞爺湖町は、なんと言っても自然が素晴らしい町です。私は洞爺湖町出身で、
前職は社会福祉士として道内の他市で働いていましたが、帰省した時には有珠
山の登山などを楽しんでおり、地元が自然や気候に恵まれていることを実感し
ていました。

休日や時間がある時には、ランニングやサイクリング、自然散策などをして
リフレッシュしています。洞爺湖畔や有珠山周辺、噴火湾など、素晴らしい環
境が身近にあるので「今日はここに行ってみよう」と、日々楽しんでいます。

洞爺湖町で働く魅力②

一般事務職（社会人経験者）



経済部上下水道課（令和3年度採用）

係長 高木 敦士

洞爺湖町役場は、大きな自治体に比べると一人の職員が受け持つ仕事の範囲が広く、大きな組織ほど細かく分業されているわけではないので、組織の中で自分の仕事の成果を実感しやすい点が、働くうえでの魅力です。

また、都市部では公共交通機関の乗り換え等で通勤時間に時間がかかることが一般的ですが、洞爺湖町内に居住すれば非常に短い通勤時間となるため、時間を有効に活用でき、仕事と生活を充実させることができると思います。

経済部生活環境課（令和3年度採用）

主任 上田 祐真

私は、札幌の民間企業で8年間勤めた後、洞爺湖町の職員となりましたが、洞爺湖町で働く魅力は「ワークライフバランス」を実感できることです。

仕事面では、住民生活に直に反映される業務が多いため、やりがいを感じられます。

仕事以外の過ごし方は、温泉巡り、旅行、仕事終了後に洞爺湖の花火を見ながらの散歩など、休日だけではなく仕事終わりもリフレッシュできる環境があるため、仕事のモチベーションアップが実感できます！

一般事務職（社会人経験者）



一般事務職（新卒）



総務部介護高齢課（令和2年度採用）

主事 田中 春花

洞爺湖町ではさまざまなイベントを開催しており、お手伝いで参加することもあります。参加者や来場者の楽しそうな姿や競技を頑張っている姿を運営側として見られるので、すごくやりがいがあります。

また、洞爺湖町は札幌や函館などの都市へのアクセスが良く、休日に日帰りで遊びに行けるのも魅力の1つだと思います。